

小生にとっての、北海道最後の冬のビッグイベント、そして帯広着任以来念願であった「然別コタン」訪問が叶った。昨年は最終回であった「糠平・然別クロスカントリー」に参加はしたが、氷上露天風呂に入浴も叶わず、コタンに足を踏み入れる事も、体力的にグロッキーだったので出来なかった。そういう訳で今回は、コタン入村を目的に然別湖畔の内外の絵画収集家でもある方がオーナーであるホテルに宿泊し、夜はアイスバーで、翌日は氷上露天風呂、スノーモービルやネイチャー探検と充実した一日であった。その一端を紹介しよう。菅原村長とネイチャーセンターの石川氏に大変お世話になった。



(アイスバーの内部天井)

#### ① 成長しつつあるコタン

アイスクリート六千個余を使用して、アイスミュージアム、氷上露天風呂、アイスチャペル、アイスホテル等が氷結した然別湖上に出現していた。そして今尚、ボランティアの方や村長さん(菅原氏)ネイチャーセンターの石川氏他の方々が、チャペルを建設中であった。

然別湖コタンは、スウェーデンのある町と姉妹提携を結んでいる。相互交流があり、お互いに良きライバル、良き仲間として共に成長しつつある。アイスコタンは世界のあちらこちらにあるが、湖上にあるコタンは、世界に類を見ない。この世界にも稀なコタンと雪と寒さを体験すべく、アジア各国の観光客が押しかけてくる。

#### ② アイスバー

高さ約 11m、底辺直径約 7m のアイスバーでは、氷の椅子やテーブルに腰掛けて、アイスグラスにカクテルを満たして味わう事が出来る。新芽のモニュメントの周り、仄かな明かりの中で飲むカクテルは格別だ。一杯 500 円(アイスグラスは別料金、為念)は決して高くはない。バーテンダーの限界勤務時間は 2 時間程度とのことで夜 8 時開店である。耐寒訓練である。それでも外国人観光客の様に、露天風呂帰りに寄ると 1 時間は大丈夫だとか。

#### ③ 氷上露天風呂

昨夜は込んでいたようだし、アイスバーを優先したので、早朝露天風呂とあいなつた。流石にこの時間帯、入浴客は我等のみである。日の出から 2200 までが利用時間帯。直径数mの浴槽を氷の上に据えつけて、原泉をパイプで引いて循環させているので、湯音は 42℃位で適温である。イグルーの脱衣所から浴槽まで数m、寒さを感じない。頭寒足熱ではないが、頭寒体熱で小雪のちらつく中で広々とした凍った湖面を見渡す、露天風呂の醍醐味、此処にここに在り。

#### ④ 氷上のレース(風を切って！)

家内の起っての希望もあり、スノーモービルに挑戦した。若干の練習の後、旅館街の湖畔から湖上〇キロ余りのキャンプ場まで一直線。湖上に牡鹿三頭発見。弁天島のお社に参拝し、国家安寧とイラク派遣隊員の無事の任務完遂を祈念する。数十cmの氷が下がって湖水が氷の上に出ている水上げの所諸所あり。岸边に鹿が二頭しかいないので可哀しいと見れば、一頭が氷に這い上がろうともがいている。菅原村長、救助に行かぬばと決死の覚悟を決めた時、自力脱出に成功した。拍手。他の二頭が心配そうに見守る姿がいじらしかった。

キャンプ場からの帰途、モービルにも慣れたので、最高スピードに挑戦。新雪の中を時速90キロで飛ばすと、顔を跳ね飛ばされた雪が叩く。風防は必需品だ。

#### ⑤ 森の不可思議

矢張りナンバーワンのガイドは凄い、何でも無い森の中に不可思議な世界を見せてくれる。鹿が川辺で柳の樹皮等を食するのは何故か、蝦夷、赤、トド松の違い、地衣類の話、クマガラの巣とそれをちゃっかり狙う鳥の話、営巣しているオオワシの話、モモンガの行動パターンの話や糞までも見つけて説明してくれる。スノーシューを付けると積雪1m程度の森の中も自在だ。凍裂した木々も私には珍しい。雪の中にも拘らず倒木更新の状況までも解りやすく。夏場は湖水に星が浮かぶ程の漆黒の森のキャンプ場の周りには見る人が見ると不思議な世界が広がっている。それにしても、動植物に対する視線が優しい。

#### ⑥ 世界にたった一つのチャペル

コタンにチャペルが一つ、もう一個は構築中。その作成中のチャペルで、今週末100人のお客を招いての挙式の予定である。根を大きく張った屋久杉の切り株をイメージし、そのカップルの結婚にしか使わないオリジナルのチャペルだ。勿論バージンローも完備だ。「最高の感動を若いカップルに」を合言葉に、どちらかといえば、夜間の作業が主体に重いアイスクリートでの作業は危険だ。既に10数組のカップルが誕生しているという。誰にでも開放している訳ではない。ホテルの披露宴と組み合わせるかボランティア等でコタンの創設に協力して貰うかが必要なようだが、細部は、村長に問い合わせて頂きたい。

コタンは、湖の氷と共に5月には湖水と一体になり、12月までの暫しの眠りに就く。今なら間に合う、幻の村に出掛けて見てはどうでしょうか。

NATURE-CENTERのHPにアクセスしてみたら：<http://go.to.shikaribetsu>)